

H29 イングリッシュキャンプ

&

リベラルアーツセミナーを振り返って

イングリッシュキャンプの開始から5年目となる平成29年度は、3種類のイングリッシュキャンプとリベラルアーツセミナーに小・中・高等学校合わせて740名の児童生徒が参加しました。すべてのキャンプとセミナーで、参加者が失敗を恐れずに、積極的にコミュニケーションを取り、それぞれの活動に生き生きと取り組みました。

各キャンプの概要

H29 プレティーン・イングリッシュキャンプ

- 時期 5月～10月（1泊2日）
- 対象 県内の小学5年生～中学1年生
- 会場 県内7会場（全8回実施）

○主な内容

- ・自己紹介
- ・異文化理解
- ・レクリエーション
- ・ダンス
- ・プレゼンテーション

参加者数

367名

H29 ティーン・イングリッシュキャンプ

- 時期 6月～11月（2泊3日）
- 対象 県内の中学2年生～高校3年生
- 会場 県内4会場（全5回実施）

○主な内容

- ・自己紹介
- ・異文化理解
- ・*スカイプによる異文化交流
- ・Jeopardy（クイズ形式での異文化理解）
- ・レクリエーション
- ・Once Upon a Pie（英語での謎解き活動）
- ・プレゼンテーション

*スカイプ：インターネットを利用したテレビ電話

参加者数

229名

H29 スーパー・イングリッシュキャンプ

- 時期 7月～9月（3泊4日）
- 対象 県内の中学3年生～高校3年生
- 会場 県内3会場（全3回実施）

○主な内容

- ・自己紹介
- ・異文化理解
- ・ディベート
- ・英語による小論文
- ・Once Upon a Pie（英語での謎解き活動）
- ・プレゼンテーション

参加者数

94名

H29 リベラルアーツセミナー

- 時期 9月1日～3日（2泊3日）
- 対象 県内高校1年生～高校3年生
- 会場 県内1会場（全1回実施）

○主な内容

- ・自己紹介
- ・ゼミ形式の講座
- ・留学生との異文化触れ合い
- ・プレゼンテーション

参加者数

50名

ENGLISH CAMP 2017

主な活動内容

プレゼンテーション (全キャンプ)



ティーン ALTにまつわるおもしろエピソードの劇



プレティーン 外国の昔話の劇

それぞれのテーマについて全員がプレゼンテーションを行いました。各キャンプのレベルやテーマに合わせて、より魅力的な発表にするため、グループで協力し、すばらしい発表を披露しました。

ダンス (プレティーン)



プレティーンで、児童生徒がアメリカの「チャチャスライド」というダンスを習い、最終日に披露しました。リズムに乗って、英語の指示に従って動きを変え、英語のリスニング力を向上させながら、楽しく踊りました。

ENGLISH CAMP 2017

Draw That Picture (ティーン)



「Draw That Picture」は、グループが一人のメンバーに英語で絵の説明をし、聞いた情報を基に絵を描く活動です。時間制限があり、グループ対抗であるため、よい作品になるように学んだ単語をフル活用し、皆が協力して取り組みました。

Mini Writing とディベート (スーパー)



「よりよい秋田にするための秋田県の改善点」について、生徒がトピックを選び、留学生に対して興味深いものになるよう、それぞれが英語による Mini Writing を行いました。書いた後、グループでひとつを選び、ほかのグループと話し合ったり、意見をもらったりして、内容をさらに改善し、発表しました。

ENGLISH CAMP 2017

ゼミ形式の講座（リベラルアーツセミナー）



ALT によるゼミ形式の講座を行いました。専門的な内容をオールイングリッシュで行ったため、難しいところもたくさんありましたが、生徒は積極的に講座に参加しました。

講演（リベラルアーツセミナーとスーパー）



スーパー 英語落語家 鹿鳴家英純 氏による
英語落語のパフォーマンス



リベラルアーツセミナー 米国大使館領事 Harvey Beasley 氏
による留学についての講演

リベラルアーツセミナーとスーパーでは様々な方々から講演をしていただきました。どの講師も未来のグローバル人材を育成するため魅力的な講話をして下さいました。

来年度の各キャンプの期日や会場などについては、4月上旬に各学校にお知らせする予定です。

問合せ：秋田県教育庁高校教育課 英語教育推進班 Tel：018-860-5168